

令和 7 年 6 月 定 例 会
一 般 質 問 通 告 要 旨

(6 月 19 日・20 日・23 日・24 日)

一般質問通告要旨（質問順）

1 小野照子（一問一答）

1 鳥屋野潟南部開発に伴う交通対策について

- (1) 組合設立認可申請の状況は 市長
 - ア 事業の概要は
 - イ 認可とその後の事業スケジュールは
- (2) 交通対策に係る検討状況について 都市政策部長
 - ア 都市計画道路の整備はどのように行うのか。
 - イ 交通予測からどのような対策を考えているのか。
 - ウ 高速道路の有効活用を考えられないか。
- (3) イベント開催時はどのように対応するのか。 都市政策部長

2 新潟駅周辺の緑化推進によるにぎわい創出について 土木部長

- (1) 万代広場の緑化における民間との連携は
- (2) 広場完成を機に本市独自の緑化フェアを開催できないか。
- (3) 街路樹の維持管理の現状と方向性は
 - ア けやき通りのケヤキの健全状況はどうか。
 - イ 鳥屋野地区における新潟亀田内野線や網川原線等の状況はどうか。
- (4) 緑化推進に精通した民間団体との連携が必要不可欠と考えるがどうか。

3 医療的ケア児への支援体制について

- (1) 児童発達支援事業所の存在意義は 福祉部長
- (2) 事業所開設までの流れについて 福祉部長
- (3) 国の複雑な支援制度を誤解なく事業所が理解する必要があると考えるがどうか。
福祉部長
- (4) 18歳到達前後における切れ目のない支援体制への見解は 市長

2 保 苅 浩（一問一答）

1 諸物価高騰と指定管理者制度の運用について

- (1) 収支の現状について 市長
- (2) 賃金・物価スライドの導入について 市長
- (3) 令和6年度の赤字は契約上のリスク分担のとおりか。 総務部長

2 農地面積日本一の維持に向けて

- (1) 農業後継者不足における多様な担い手育成について 農林水産部長
- (2) 農地の集積、集約の支援について 農林水産部長
 - ア 手続の変更について
 - イ 支援事業について
- (3) 農振法8年縛りについて 農林水産部長
- (4) 資源の有効利用について
 - ア 下水汚泥の本市での利用について 下水道部長
 - イ 部門横断で資源を有効利用することについて 農林水産部長

3 米野泰加（一問一答）

- 1 安心して暮らせる社会づくりについて
 - (1) 本市における様々な世代に向けた支援とは 市長
 - (2) 就職氷河期世代が抱える課題と現在の対策
 - ア 経済、労働の視点から捉えた課題と対策 経済部長
 - イ 市役所での採用の状況 総務部長
 - ウ 福祉の視点から捉えた課題と対策 福祉部長
- 2 学びの向上を目指して（教育長）
 - (1) 本市における読解力の直近の状況と指導について
 - (2) これからの目標と方策
- 3 身近な防災となるハザードマップとは 危機管理防災局長
 - (1) 本市における総合ハザードマップについて
 - (2) 誰もがすぐに利用しやすいハザードマップとは
 - ア 本市における中学校区による区分について
 - イ ユニバーサルデザイン化について
- 4 安心、安全のまちづくりについて 環境部長
 - (1) 本市における不法投棄の現状
 - (2) 不法投棄の対策について
 - ア 現行制度について
 - イ 産業廃棄物不法投棄ホットラインについて
 - (3) 住民による予防方法と本市のこれからの方策について

4 竹内 功（分割質問）

1 東京電力柏崎刈羽原発6・7号機の再稼働問題について 市長

(1) 東電柏崎刈羽原発6・7号機の再稼働問題

ア 国も東電も再稼働ありきの前のめり状況、再稼働をめぐる最近の動きについての考え

イ 公聴会についての評価

ウ 首長の意見を聞くに当たり市長が知事に伝える内容

(ア) 市長は意見をどのように伝えるつもりなのか。

(イ) その意見を述べるに当たり、根拠となる市民の意向をどのように把握するのか。

エ 東電柏崎刈羽原発6・7号機の再稼働問題についての考え

(2) 県民投票条例案の県議会臨時会での否決

ア 県議会でも否決された経緯及び条例案に対しどのような印象を持ったのか。

(3) 市長の定例記者会見

ア 県議会での意思表示及び知事選での信を問うことに否定的な考え方

(4) 一般質問に対する市長の姿勢について

ア 市長の一般質問に対する姿勢、答弁

2 当面する市政課題について

(1) 旧優生保護法問題について こども未来部長

ア 真相究明に向けた市退職者へのアンケート調査の結果とその内容

イ 今後の教訓、市政運営への生かし方

(2) 再生可能エネルギーについて 環境部長

ア 新潟スワンエナジーにおいて昨年度出力制御に応じた回数及び出力制御による減収額

イ 太陽光発電の効率的な電力供給の在り方

(3) 住宅用再生可能エネルギー等導入促進事業補助金について 環境部長

ア 本年度の予定件数と予算総額ともに微減した理由

(4) 空き家対策について 建築部長

ア 昨年度の跡地活用助成の利用状況

イ 通報のあった管理不全な空き家の件数

ウ 指導勧告などを行った件数

エ 空き家対策・活用推進室の目的

オ 各区役所との連携、地域住民の相談窓口の主体

3 児童生徒の学力向上施策について

(1) 長時間労働の改善について（教育長）

- ア 学校の苛酷な労働環境の改善についての労使の協議
 - イ 学校の多忙化解消についての考え方
 - (2) 教育環境の抜本的な改善について（教育長）
 - ア 学校の教育環境改善についての考え方
-
- (3) 休職者について（教育長）丸山教育次長
 - ア 今年度当初の休職者数とその要因
 - イ 市教育委員会や当該校の管理職は休職者に対してどのような対策を行っているのか。
 - ウ 復帰まで市教育委員会や管理職はどのような対応を行っているのか、具体例で
 - (4) 欠員について（教育長）丸山教育次長
 - ア 今年度当初の欠員数
 - イ 欠員の補充と配置の状況
 - ウ 欠員補充での免許外担当
 - (5) 安全衛生委員会及び衛生推進者について（教育長）丸山教育次長
 - ア 安全衛生委員会及び衛生推進者の小学校、中学校、特別支援学校の設置状況
 - イ 安全衛生委員会が顕著に果たしている役割
 - ウ 安全衛生委員会への教職員の勤務時間管理に果たす役割への期待
 - (6) 部活動の地域展開について（教育長）丸山教育次長
 - ア これまでの成果と課題
 - イ 県教育委員会のスポーツ指導者の資格取得の費用助成の影響
 - ウ 教職員の兼職兼業の在り方
 - エ 来年度に向けた地域のスポーツ・文化・芸術団体や中学校保護者会と市教委との協議
 - (7) 教員確保について（教育長）丸山教育次長
 - ア 令和4年度から令和6年度までの3年間での出願者数の増減と特徴的な事柄
 - イ 令和6年度の教員採用選考検査の合格者のうち辞退者数と辞退者の特徴的な事例
 - (8) いじめについて（教育長）丸山教育次長
 - ア 本市の現状と課題
 - イ 今後の取組

5 野村紀子（一問一答）

1 柏崎刈羽原発再稼働問題について

- (1) 再稼働に係る知事発言と意思決定プロセスについて 市長
- (2) 原発再稼働の是非をめぐって市が検討すべき課題 危機管理防災局長
 - ア 原発周辺自治体だけが再稼働論議の中心なのか。
 - イ 福島原発事故級の原発事故が起こった場合の放射線の拡散について
 - ウ 福島原発事故級の原発事故が起こった場合の避難方法について
- (3) 再稼働の是非について市民の意向調査を行うべきではないか。
危機管理防災局長

2 放課後児童クラブの狭隘化と支援員の労働環境について こども未来部長

- (1) 放課後児童クラブの小学校内設置の経緯と問題点
- (2) 葛塚ひまわりクラブについて
 - ア 葛塚ひまわりクラブの現状と今後の見通しについて
 - イ 校舎内への移転によってどのような問題が生じているのか。
 - ウ 放課後児童クラブの校舎内設置の施設基準はないのか。
- (3) 子どもの発達権の保障と支援員の労働環境の向上を求める。
 - ア 施設の速やかな増設で、狭隘化の解消を求める。
 - イ 支援員の労働環境の向上が必要ではないか。

3 市民のスポーツ参加とアリーナ建設について 文化スポーツ部長

- (1) スポーツ活動の意義と市民のスポーツ参加状況について
- (2) 新潟市スポーツ施設の未来構想会議の提言と市民スポーツ
 - ア 施設の縮小で市民スポーツの機会が減らないのか。
 - イ アリーナ建設で市民スポーツの機会が増えるのか。
 - ウ 白山エリアは学生・市民スポーツの拠点として活用を
- (3) 各区のスポーツ施設設備の充実を図るべき。
 - ア スポーツ施設の修繕を計画的に行うべき。
 - イ 体育館の筋力トレーニング設備を順次入れ替え充実を
 - ウ 体育館の空調を適切に管理し、高齢者のスポーツ事故防止を

4 市の通級指導教室の充実について

- (1) 市の通級指導教室の現況について（教育長）
- (2) 北区葛塚東小学校のきこえの教室について（教育長） 丸山教育次長
 - ア きこえの教室の環境整備状況について
 - イ きこえの教室の通級利用状況について
- (3) 備品を整備し、きこえの教室の充実を（教育長） 丸山教育次長

6 武田勝利（分割質問）

1 物価高騰対策について

(1) 消費税減税についての見解は 市長

(2) この間の重点支援地方交付金は本当に困っている人、事業所に使われたのか。
政策企画部長

(3) 市の新たな物価高騰対策について 政策企画部長

2 新潟地下開発株式会社に対する債権放棄の責任について 市長

(1) 経営の抜本的改善の対応ができなかった原因と市長の直接の責任は

3 にいがた2km、IT企業誘致の雇用創出などについて

(1) にいがた2km、IT企業誘致による雇用の状況、補助金額について 経済部長

(2) 情報サービス業の雇用状況の見解について 経済部長

(3) コールセンター、BPOセンターについて 経済部長

(4) デジタル・イノベーション企業立地促進補助金について 経済部長

(5) にいがた2kmの税収増について 都心のまちづくり担当理事

(6) にいがた2kmの果たす役割について 都心のまちづくり担当理事

4 連節バス運行、運転士確保について 都市政策部長

(1) 連節バス購入について

(2) 連節バス購入の基本的考え方について

(3) 新潟交通の運転士確保に向けた努力について

(4) 新たな運転士確保を進める対策について

(5) 連節バスは大量輸送にふさわしい活用を

(6) 青山での乗換えについて

7 豊島 真（一問一答）

1 「選ばれる都市 新潟市」実現のための具体策について

- (1) 「選ばれる都市 新潟市」へ、現時点での進捗、評価について 市長
- (2) 選ばれるための最強の武器、新潟駅（万代広場）の今後について 都市政策部長
 - ア 万代広場、進捗状況のアピールについて
 - イ 万代広場の名称について
 - ウ 簡易田を設置する等、本市の強みを具体的にPRすることについて
- (3) もう一つの最強の武器、米を生かすことについて
 - ア お米の日の制定（条例）等、PRのための具体的な行政的施策について 農林水産部長
 - イ 祝日の本来の意味を教える等、教育現場における現状、今後について（教育長）

2 本市のインバウンド政策について

- (1) 本市における全体的な数値等、インバウンドの現状について 観光・国際交流部長
- (2) ラーメンについて 観光・国際交流部長
 - ア インバウンドにおける現状について
 - イ キャッシュレス化補助等、今後について
- (3) ECサイトでお菓子等を海外に届けるお菓子のサブスク活用について 経済部長
- (4) クルーズ船の活用について 観光・国際交流部長
 - ア 本市における数値等、現状について
 - イ 地域の祭り情報の共有等、今後の活性化策について

3 本市の買物難民について 福祉部長

- (1) 本市における現状の把握について
- (2) 移動スーパーとの連携について
 - ア 現状について
 - イ 地域の見守り、認知症予防、就労者活用を含めた今後について

4 災害伝承文書の保存、伝承、活用について 危機管理防災局長

- (1) 各地、各所に点在する文書の現状把握について
- (2) 今後について
 - ア デジタル化等、今後の保存について
 - イ 将来の災害対策等、今後の生かし方について

8 山 際 務（一問一答）

1 本市スポーツ施設の今後について

- (1) 新潟市スポーツ施設の未来構想会議の提言に対する対応について 市長
- (2) 機能別に見たスポーツ施設の考え方について 文化スポーツ部長

2 鳥屋野運動公園野球場の建て替えについて 文化スポーツ部長

- (1) 地域住民の要望への対応とスケジュールについて
- (2) 防災機能の導入について

3 発達障がい児・者支援について 福祉部長

- (1) 新潟市発達障がい児者支援地域協議会について
- (2) 支援体制の確立について

9 幸田 健太（分割質問）

1 東京電力柏崎刈羽原発再稼働について

(1) 市長の原発に対する基本的な考え方について 市長

(2) 花角新潟県知事との意見交換において柏崎刈羽原発再稼働についてどのように伝える考えか。 市長

(3) 柏崎刈羽原発再稼働が本市に与える影響について

ア 本市市民の放射線被曝の可能性について 危機管理防災局長

イ 放射線被曝による健康への影響について 危機管理防災局長

ウ 事故による健康への被害、家や土地などへの被害、経済活動への被害等への損害賠償について 危機管理防災局長

エ 本市の農林水産業への影響について 危機管理防災局長

オ 本市の観光への影響について 危機管理防災局長

カ 本市の経済への影響について 危機管理防災局長

キ 本市の教育への影響について（教育長）

ク 原発再稼働による国からの交付金、補助金の本市、新潟県への額 危機管理防災局長

ケ その他原発再稼働による本市へのメリットはあるか。 危機管理防災局長

(4) 柏崎刈羽原発事故発生時の本市市民の避難計画について 危機管理防災局長

ア 避難計画はあるか。

イ どのような計画か。

(5) U P Z 圏の避難者受入れについて 危機管理防災局長

2 2027 年NHK大河ドラマ、逆賊の幕臣について 文化スポーツ部長

(1) 主人公、小栗上野介忠順と本市の関わりについて

(2) 本市の歴史的観光資源として、現在の取組と今後の活用について

10 内 山 航（一問一答）

1 食の魅力発信について

- (1) おいしさDXの取組と進捗について 市長
- (2) フードテック×スタートアップの取組とその後 経済部長
- (3) 産業の誘致または食産業に特化した起業・創業支援等のビジョンはあるか。
経済部長
- (4) 新潟フードテックタウン構想の受け止めについて 経済部長
- (5) 特区の活用について 経済部長
- (6) 時代の急激なスピードに対応する柔軟な発想と仕組みについて 経済部長
- (7) 官民が連携できる体制構築が必要だと思うが、市としてどう考えるか。
経済部長

2 本市の空き家の状況と今後について

- (1) 本市の空き家率はどの程度で、今後はどのような状態が心配されているのか。
建築部長
- (2) 西蒲区空き家バンクの状況について 西蒲区長
- (3) 本市全体で空き家バンクに取り組む場合のメリット、デメリットをどのように捉えているのか。 建築部長
- (4) 空家等管理活用支援法人や二地域居住等支援法人等の業者指定について
建築部長

3 客引きの状況について 市民生活部長

- (1) アンケートとステルス調査の結果について
- (2) 現在の取組状況
- (3) 市として居酒屋の客引き、キャッチを率直にどのように捉えているのか。
- (4) 条例を制定せずこのままの状態を続けた場合のリスクをどう見積もっているか。
- (5) 条例以外の対策について考えはあるか。

4 緑の空間と公園の利活用について 土木部長

- (1) 利用状況調査について
- (2) 持続可能な公園管理についての考察

5 難病患者への支援と啓発について

- (1) 本市の患者数とその推移 保健衛生部長
- (2) 本市が行っている支援や相談窓口について 保健衛生部長
- (3) 学校現場や地域での啓発活動について（教育長）

6 ASPACと多言語表記について

- (1) 青年会議所との具体的な連携内容について 統括政策監

- (2) 多言語表記について 観光・国際交流部長
- (3) A S P A C時の社会実験について 統括政策監

11 内山幸紀（一問一答）

1 令和の米騒動について 市長

- (1) 米価高騰について
- (2) 本市の農業経営について

2 魅力ある農業経営について 農林水産部長

- (1) 新潟市農業戦略①について
- (2) 新潟市農業戦略②について
 - ア 新規事業について
 - イ 新潟市農業活性化研究センターについて
 - ウ 循環型資源について
- (3) プラントシティ構想について
- (4) 民間活力を主体とした田園型政令市について

12 小 林 裕 史（一問一答）

- 1 地域における若者の定着促進と中小企業の人材確保に向けた取組について
 - (1) 若者の地元定着に向けた課題認識と現状把握について 市長
 - (2) 中小企業の人材確保支援と今後の方向性について 経済部長
 - (3) 地域定着促進に向けた企業、学校、行政の連携強化について 経済部長

- 2 介護従事者に対するカスタマーハラスメントの実態と支援策について 福祉部長
 - (1) 発生状況と影響
 - (2) 対応状況と課題
 - ア 施設における相談・報告体制、対応マニュアルや研修の整備状況と課題
 - イ 人材確保及び職場定着の観点からの支援策とその課題
 - (3) 今後の取組と支援体制の強化について
 - ア 新たに検討している支援策や方向性
 - イ ワンストップ型の相談窓口の設置、運用に関する考え方

- 3 市内小売業における万引き対策と行政の支援について 市民生活部長
 - (1) 市内における万引きの発生状況
 - (2) 万引き対策支援の現状と課題
 - (3) 今後の対策と関係機関との連携強化について
 - ア 関係機関との情報共有と協力体制の現状と今後の方向性
 - イ 防犯機器の導入支援や地域への啓発活動の推進

13 土田真清（分割質問）

1 指定管理者制度のよりよい制度運用について

- (1) 指定管理者制度導入の経緯と現状について 市長
 - (2) 今後の指定管理者制度を見据えて、本市が目指す方向性について 市長
-

(3) 指定管理者制度の現状と課題について 総務部長

ア 指定管理者制度等の運用の留意事項について（令和6年4月1日総務省自治行政局）

- (ア) 指定管理者の指定（応募団体の少なさ、一者のみの応募）に係る本市の現状と対策について
-

- (イ) 指定管理料（適正な指定管理料の設定、コスト等の上昇への対応）に係る本市の現状と対策について

a 人件費高騰への対応について

b 物価高騰への対応について

c 光熱水費高騰への対応について

d 応募なしの場合の対応について

イ 一般管理費（本部経費）と利益の考え方について

- (イ) 一般管理費（本部経費）の取扱いについて
-

- (イ) 利益の取扱いについて
-

ウ 自主事業の考え方と取扱いについて

(4) 指定管理者制度導入施設の現状分析について 総務部長

ア 現状分析は、どのように行われているのか。

イ 外部評価が必要と考えるがどうか。

2 イノシシ対策について 環境部長

- (1) 本市におけるイノシシの生息分布と捕獲状況について
-

- (2) 被害防止対策の現状と課題について
-

- (3) 地域に対するイノシシの実態調査の分析と対策について
-

(4) 環境部、農林水産部、区役所と地域及び猟友会、J A等との連携について

(5) 被害防止対策の強化に向けて、国交付金、森林環境譲与税の活用について

3 廃校の活用について 財産経営推進担当部長

(1) 令和4年時点で未活用の廃校は7施設であったが、現在の状況について

(2) 未活用施設について、地域との協議による活用状況は

(3) サウンディング調査を経て、需要が見込めない施設の今後の取扱いについて

14 伊藤健太郎（一問一答）

1 本市の自立性を高めるために

- (1) 行政改革の必要性について 市長
- (2) 区役所の在り方について
 - ア 区の数について 統括政策監
 - イ 区役所の組織について 総務部長
- (3) 規制緩和について 都市政策部長
 - ア 新潟駅南側の用途地域について

2 観光推進について

- (1) ユニバーサルツーリズムの推進を 観光・国際交流部長
- (2) 観光客の喫煙環境について 環境部長

3 障がいのある人もない人も共に生きるまちづくりに向けて

- (1) 障がいがあっても安心して遊べる場所の確保を 福祉部長
- (2) 放課後等デイサービスの閉館時間について 福祉部長
- (3) 県立西蒲高等特別支援学校への送迎について（教育長）

4 スポーツの国際大会等出場者激励金の拡充について 文化スポーツ部長

5 古町の活性化に資する西堀ローサの活用について 市長

15 内 宮 貞 志（一問一答）

1 もうかる農業と国の減反政策の見直しについて

- (1) もうかる農業について 市長
- (2) 国の減反政策の見直しによる変化と対応について 農林水産部長

2 本市の抱える農業の問題点と課題について 農林水産部長

- (1) 土地改良区関連
 - ア 土地改良区の賦課金について
 - イ 土地利用の形態変化による農業用排水路について①
 - ウ 土地利用の形態変化による農業用排水路について②
 - エ 農業排水と経費の案分について
 - オ 進まない圃場整備について
- (2) 農地中間管理事業と農業委員会関連
 - ア 耕作者の高齢化と新規参入のハードルについて
 - イ 耕作放棄、相続放棄の今後の対応について
 - ウ 農業振興地域（青地）への農業施設について
- (3) 農家の現状について
 - ア 農業機械設備の高額化について
 - イ 法人化へのハードルについて
 - ウ 集約化、大規模化の先に

16 野口光晃（一問一答）

1 国際都市新潟市について

- (1) 本市のインバウンドのポテンシャルと現状把握、今後の展開について 市長
- (2) 新潟空港の国際線の現状と今後の展開について 観光・国際交流部長
- (3) 観光客に優しいウオーカブルな道路環境について 都心のまちづくり担当理事
- (4) 市内の電子決済の現状と解決策について 観光・国際交流部長

2 能登半島地震の復興について

- (1) 公費解体工事の進捗について 環境部長
- (2) 賃貸型応急住宅入居者へのヒアリング状況と対応について 建築部長
- (3) 面的な液状化対策について 都市政策部長

3 遠隔手話通訳について

- (1) 市役所窓口における手話通訳者の現状と対策について 福祉部長
- (2) 救急車への導入について 消防長

4 部活動の地域展開について

- (1) 部活動が果たしてきた役割と教育的観点からの影響について（教育長）
- (2) 地域クラブへの移行状況と指導者確保の現状、エリアごとの格差について（教育長） 丸山教育次長
- (3) 今後の地域移行の展開について（教育長） 丸山教育次長

17 鈴木 映（一問一答）

1 熱中症対策について

- (1) 改正労働安全衛生規則に基づく市役所職場における熱中症対策について、現状と今後強化することは 市長
- (2) 本庁舎本館の老朽化している空調設備について 総務部長
- (3) 学校の体育館にエアコンの設置を（教育長）
- (4) 低所得者世帯へのエアコン設置・修理等への支援をするべきと考えるがどうか。
福祉部長

2 米不足の原因とその対策、生産者と消費者支援について 農林水産部長

- (1) 米不足の原因とその理由をどう考えるか。本市は米が不足するという認識を持っていたのか。
- (2) 米の増産に向けた対応が求められると考えるがどうか。
- (3) 生産者への農業機械やエネルギー代など支援の強化を
- (4) 生産者が安心して作り続けられる所得補償と価格保障を国に求めるべきと考えるがどうか。
- (5) 消費者への支援のためにお米券の配布を

3 学校給食のアレルギー対応について（教育長）丸山教育次長

- (1) 今までの学校給食アレルギー対応と今年度の変更点、変更により子どもが給食を食べられない機会が増えていることへの認識とその対策について
- (2) 医師の負荷試験に基づき食べられる物の明確化を
- (3) アレルギーで食べられない児童生徒に代替食を

4 生理用品の図書館などへの設置について

- (1) 学校のトイレへの生理用品設置について経緯と効果、生理の貧困と生理の尊厳の認識について（教育長）丸山教育次長
- (2) 図書館などへの生理用品の設置を（教育長）山本教育次長

1 市長が望む監査委員について 市長

- (1) 期待について
- (2) 独立機関と専門性について
- (3) 決算審査意見書報告について

2 監査委員について（代表監査委員）

- (1) 代表監査委員について
 - ア 責任とその自覚について
 - イ 独立機関としての自覚について
 - ウ 今後の課題について
 - (ア) 具体的課題について
 - (イ) 監査体制について
 - (ウ) 伸びない市税収入について
 - (エ) 内部統制について
- (2) 監査と審査について
 - ア 監査と審査の違いについて
 - イ 監査について
 - (ア) 住民の福祉の増進に努めているかについて
 - (イ) 最小の経費で最大の効果を上げているかについて
 - (ウ) 組織及び運営の合理化に努めているかについて
 - ウ 審査について
 - (ア) 決算審査意見書の名称について
 - (イ) 決算審査意見書の報告内容について
- (3) 新潟市監査委員監査基準について
 - ア 判断基準値について
 - イ 基金について
- (4) 外部委託について
 - ア 包括外部監査について
 - イ 公認会計士について
 - ウ 監査事務の外部委託について

19 宇野耕哉（一問一答）

1 公共施設の在り方について

- (1) 今後の公共施設の設置や再編の考え方について 市長
- (2) 施設維持にかかる費用の見通しについて 財産経営推進担当部長
- (3) 受益者負担の見直しについて 財務部長

2 給食における食材価格の高騰について

- (1) 学校給食における食材価格高騰が与える影響について（教育長）
- (2) 保育園給食における食材価格高騰が与える影響について こども未来部長
- (3) 納入業者への影響について（市長部局、教育委員会）（教育長）
こども未来部長 教育長

3 子育て世帯向け住戸について 建築部長

- (1) 入居条件と契約期間の考え方について
- (2) 退去時の子どもへの配慮について

4 子どもの居場所の確保について

- (1) S S Rの設置状況について（教育長） 丸山教育次長
- (2) 各学校でのS S Rの開設状況について（教育長） 丸山教育次長
- (3) S S Rを利用している児童数について（教育長） 丸山教育次長
- (4) S S Rの見守りスタッフの配置について（教育長） 丸山教育次長
- (5) 学校外の子どもの居場所の必要性について（市長部局、教育委員会）（教育長）
こども未来部長 丸山教育次長

5 小学校での英語教育について（教育長） 丸山教育次長

- (1) 児童の英語力について
- (2) 教員への負担について
- (3) タブレットやデジタル教材などを用いた取組状況について
- (4) 成果と課題について

20 佐藤 誠（一問一答）

1 アメリカの関税措置について 市長

(1) 市内企業等への影響と本市の対策は

2 女性が活躍できるまちづくりを

(1) 少子化対策のさらなる推進を

ア 少子化の現状と課題は こども未来部長

イ 支援制度の現状と課題は こども未来部長

ウ 支援制度のさらなる拡充を こども未来部長

エ 企業へもさらなる協力を求めるべき。 経済部長

(2) 小1の壁対策へ朝の居場所の確保を

ア 現状と課題、今後の取組は こども未来部長

イ 柔軟に働ける環境整備を 経済部長

ウ 教育委員会としての認識、対応は（教育長）

3 高齢者と家族が安心して暮らせるまちづくりを

(1) 認知症対策の強化を

ア ビジネスケアラーの認識と課題、今後の取組は 福祉部長

イ ビジネスケアラー支援の職場づくりを 経済部長

ウ 行方不明者・徘徊対策の強化を 福祉部長

エ 孤立・孤独対策へ居場所づくりを 福祉部長

オ 早期発見で早期支援を 福祉部長

カ 賠償責任保険について 福祉部長

(2) 運転免許証自主返納について 市民生活部長

ア 現状と課題は

イ 高齢者の交通事故について

ウ 免許自主返納のさらなる啓発と交通事故防止へさらなる取組を

21 小林弘樹（一問一答）

1 市財政運営における効率的な資金調達と資金（基金）運用について

- (1) 市の基本的な考え方、方針について 市長
- (2) 資金調達先及び調達金利の低減について 財務部長
 - ア 市の資金調達先はどこか。金融機関か、公募債かについて
 - イ おのおのの金額と割合について
 - ウ 担当職員が受けている専門的な研修について
- (3) 調達資金の返済方法について 財務部長
 - ア 返済方法は、定時償還方式か、満期一括償還方式か。その金額と割合について
 - イ 金利額の軽減には定時償還方式が有利だと考えるが本市の現状と見解は
 - ウ 定時償還方式は元金均等方式か元利均等方式か。
- (4) 支払金利額の軽減対策について 財務部長
 - ア 本市の調達金利は何%か。
 - イ 本市の調達金利は、政令市の中で何番目か。県内市町村の中で何番目か。
 - ウ 金利削減策についてどのように取り組んでいるのか。
- (5) 効率的な資金（基金）運用について 財務部長
 - ア 運用の現状（現金、預金、債券ほか）について、その額と割合は
 - イ おのおのの運用益と運用利回りについて
 - ウ 市債管理基金の総額について
 - エ 運用利回りは政令市の中で何番目か。県内市町村の中で何番目か。
 - オ 本市が保有する債券の評価損益額について、その評価は
 - カ 担当職員が受けている専門的な研修について

2 本市の魅力ある町並み整備に向けて 都市政策部長

- (1) 本市の景観形成に向けた取組について
- (2) 景観計画特別区域の指定による財源確保のメリットは
- (3) 西蒲区岩室温泉地区をはじめエリアの拡大を検討すべきだと考えるが本市の見解は

22 志賀泰雄（一問一答）

- 1 震災からの復興に向け、今、考えることについて
 - (1) 復興まちづくりに向けて
 - ア 復旧、復興に向けた取組の評価と今後の姿 市長
 - イ 事前復興まちづくり計画策定について 政策企画部長
 - (2) 災害援護資金返済に向けて 福祉部長
 - ア 貸付状況について
 - イ 償還に向けた対応について
- 2 福祉施策のさらなる充実に向けて
 - (1) ひきこもり支援の指針策定について 保健衛生部長
 - ア 支援の方向性についての検討の進捗
 - イ 国指針策定への対応
 - (2) 重層的支援体制整備事業 福祉部長
 - ア 多機関協働事業の現状と分析
 - イ 市民協働や商工関係の役割と関わり強化
 - ウ 伴走型支援について
- 3 特別児童扶養手当について 福祉部長
 - (1) 現状について
 - ア 申請数の推移
 - イ 認定件数と却下率の推移
 - (2) 審査結果の精度を高める必要性について
- 4 救急救命士の活用について
 - (1) 消防局における活用（消防長）
 - ア 配置及び採用状況
 - イ 日勤救急隊について
 - ウ 新潟市救急ステーションについて
 - (2) 新潟市民病院における救急救命士の活用について（病院事業管理者）
- 5 部活動の地域展開について
 - (1) 進捗について（教育長）
 - ア 充足状況
 - イ 放課後の使い方
 - (2) 文化、スポーツを通じた地域づくりの推進 文化スポーツ部長